

PAR-09

# 時代の変化に対応し、 「社会課題解決」と「ビジネス」の両立を AWS と実現するユースケースアプローチ

神 俊一

富士通株式会社

グローバルソリューションビジネスグループ Digital Solution事業本部 本部長代理



© 2022, Amazon Web Services, Inc. or its affiliates. All rights reserved.

本セッション資料や記載内容については一切の転用を禁止しております

# 時代の変化：サステナビリティファースト

世界の持続可能性を脅かす問題への対応や、  
誰も取り残さない平等な社会を築くための対応が急務に

## 環境・社会課題は深刻さを増す



### 気候変動

気候変動が  
もたらす経済損失

世界経済の  
**10%**に相当

絶滅の危機  
にある生物

**100**万種  
以上



### 高齢化

60歳以上の人口  
2015→2050年

**2** 倍



### 不平等

1日1.9ドル以下  
での生活を  
強いられている人々

**7** 億人

学校に通っていない  
子供の数

**3.3** 億人



### 新たな生活様式

新型コロナウイルス  
の感染者数 累計  
(2022年3月時点)

**4.8** 億人

# 2030年の世界

サステナブルで誰も取り残されない社会とグリーンな未来の実現に向けて、  
人・地域・企業・もの・データがつながりあい、  
生活者視点での価値提供や社会課題の解決に立脚したイノベーションが起こる世界。

**Fujitsu**  
**UVance**

サステナブルな世界の実現を目指し、  
社会課題の解決にフォーカスした  
ビジネスを推進



Sustainable  
Manufacturing



Consumer  
Experience



Healthy  
Living



Trusted  
Society



Digital  
Shifts



Business  
Applications



Hybrid IT

# 2030年の世界

サステナブルで誰も取り残されない社会とグリーンな未来の実現に向けて、  
人・地域・企業・もの・データがつながりあい、  
生活者視点での価値提供や社会課題の解決に立脚したイノベーションが起こる世界。

Fujitsu  
UVance

サステナブルな世界の実現を目指し、  
社会課題の解決にフォーカスした  
ビジネスを推進



Sustainable  
Manufacturing



Consumer  
Experience



Healthy  
Living



Trusted  
Society



Digital  
Shifts



Business  
Applications



Hybrid IT

# Trusted Society : 3つのスターティングポイント



取り組むべき  
社会問題を抽出



パーパスドリブンで社会課題を解決し、  
一人ひとりが豊かで安心・安全に暮らせる社会（Trusted Society）を実現

Trusted Society実現における最大の課題

## 「社会課題解決」と「ビジネス」の両立性



# なぜ、社会課題とビジネスの両立は難しいのか？



「都市のスマートレベル」格付け

## Smart City Index

発行：国際経営開発研究所（IMD）シンガポール工科大学（SUTD）

持続的に成功している都市

**118**都市中 **8**都市 （2019～2021年、Aランク以上を維持）

シンガポール、チューリッヒ、オスロ、ジュネーブ、コペンハーゲン、オークランド、台北市、ヘルシンキ

### 近年の失敗事例



個人・企業のデータ提供におけるプライバシーの懸念を  
払しょくできず、データ収集困難でプロジェクト中断。

**データ活用における信頼性**の欠如が壁に

### 成功都市の共通点



ステークホルダーへの経済・社会的利益を明確に定義し、  
地域住民の協力を得て、サイロ化したシステムから脱却

**住民目線のエコシステムを構築**



デジタル庁 統括官  
国民向けサービスグループ長  
**村上敬亮** 様

**目指すべきビジョンを共有**できているかどうか大切。

自治体や企業といった**官・民の枠を超えてチームアップ**ができるかどうか重要。

出典：「Fujitsu ActivateNow 2021 Overview Session Report」より引用

# 社会課題とビジネスの両立の「鍵」とは？

社会課題の解決とビジネスを両立させるためには、

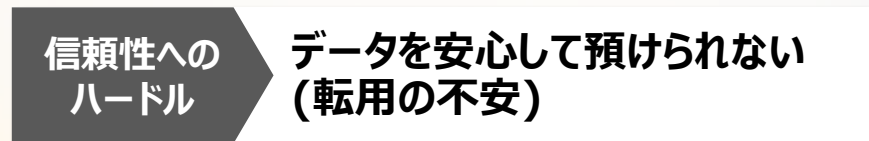
データ活用における信頼性  
Trusted

エコシステムの構築  
Society

両方が不可欠



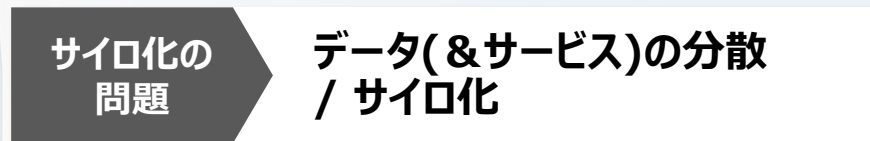
# 「データ活用における信頼性」「エコシステムの構築」に どのようにアプローチするのか？



各ステークホルダーの経済的/社会的メリットを明確化し、その価値を伝えて信頼を築く

**データ活用先とメリットを明確に**  
例) 有事の際の避難誘導

**データ活用における信頼性**



住民コミュニティ/各種コンソーシアムへの参画/ 協働によりステークホルダー/組織をつなげる

**官/民を組み合わせることで  
平時×有事の新たな価値をつくる**

**エコシステムの構築**

**社会課題の解決とビジネスとの両立へ**

# データ活用における信頼性×エコシステムにより、 社会課題解決とビジネス発展を実現する「組み合わせ」が可能に

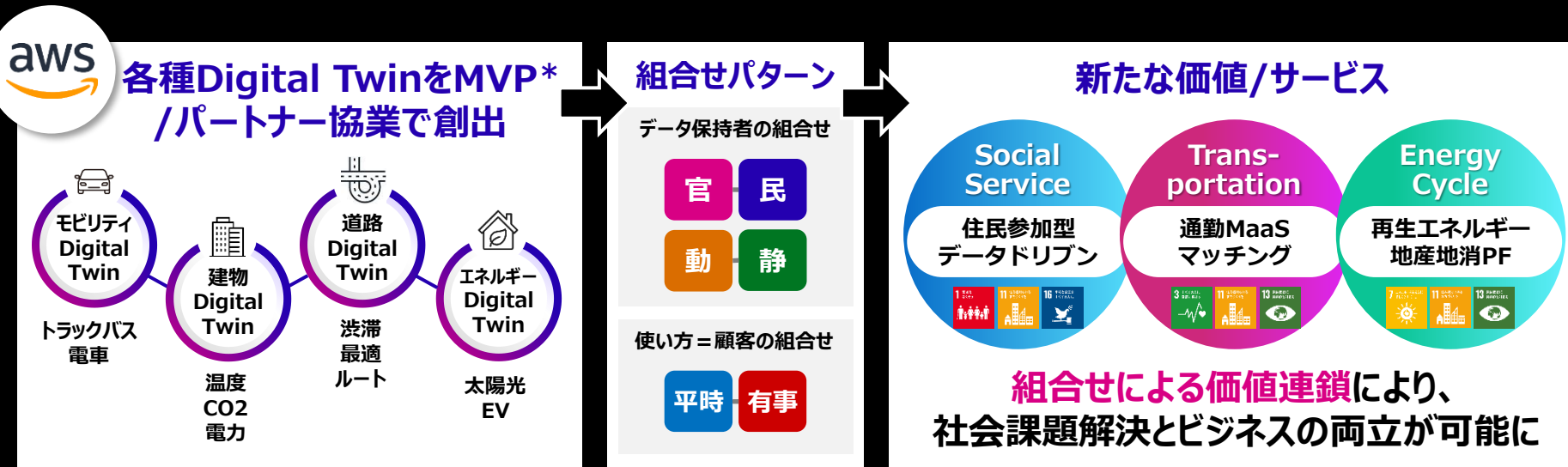


## 「組み合わせ」により、新たな価値を最大化

# データ活用における信頼性×エコシステムにより、 社会課題解決とビジネス発展を実現する「組み合わせ」が可能に

複数のデジタルツインをエコシステムに繋ぎ、  
多様で複雑化する社会課題を解決する

## Social Digital Twin

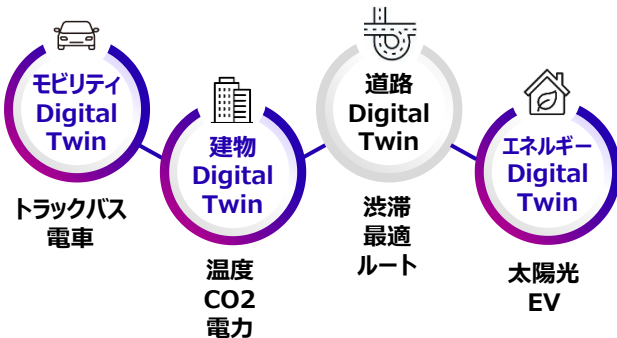


\*MVP (Minimum Viable Product) : 顧客に価値を提供できる最小限のプロダクト

# データ活用における信頼性×エコシステムにより、 社会課題解決とビジネス発展を実現する「組み合わせ」が可能に

aws

各種Digital TwinをMVP  
/パートナー協業で創出



富士通はDigital Twinにおける  
経験・技術・ナレッジを保有

各種Digital Twinの事例をご紹介します

# 輸配送車両のCO<sub>2</sub>排出量算出による削減計画策定

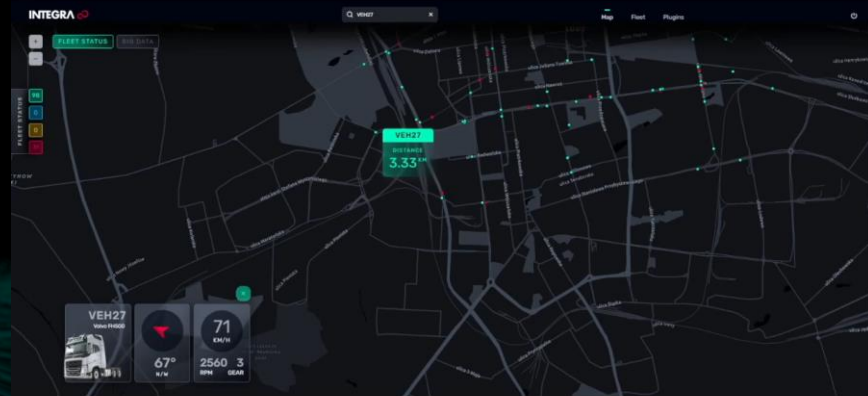


対象：  運送・物流  製造  流通

社会課題：

カーボンニュートラルの時代に向けて、企業のESG戦略、会計報告の観点からも正確且つタイムリーなCO<sub>2</sub>排出量の把握が必須

- 周囲環境も加味し、車両データから個車・フリート単位で排出量をリアルタイムにトラッキング
- トリップ単位で分析することで実績を荷主への按分でアロケーション
- 削減施策のシミュレーション



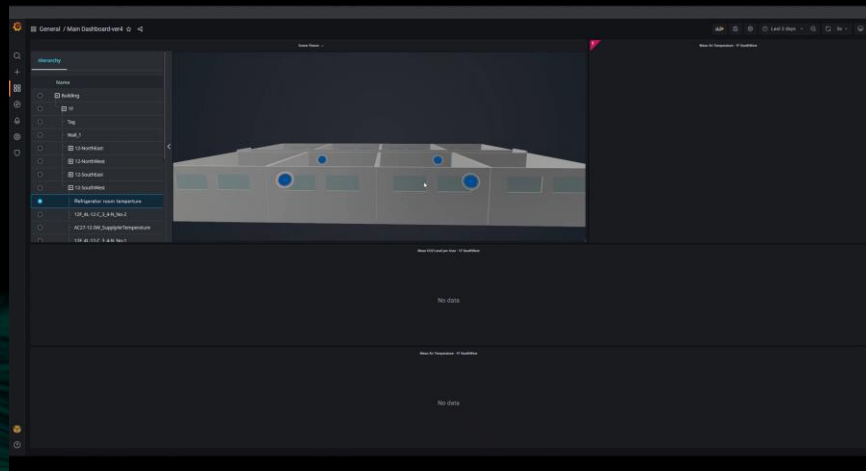
# 建物内のユーティリティ状況におけるCO<sub>2</sub>排出把握

対象：  工場・倉庫  商業施設  ビル管理

社会課題：



倉庫や工場、オフィスなども大量の電力等エネルギーを利用。輸配送だけでなくEnd to EndでのCO<sub>2</sub>排出量の把握が必要

- エリア、フロア、全体での電気、ガス等のユーティリティからの排出換算可視化
- 電力異常利用などの監視(実績比較、フロア比較)
- 建物のエネルギー利用状況を統合ダッシュボードで把握。オペレーションを効率化





# 分散型エネルギーリソースを活用したVPP\*を実現

対象：  エネルギー事業者  アグリゲーター

社会課題：

電力の安定供給や再生可能エネルギーの導入加速  
に向けて、社会インフラの最適化やエネルギーコスト  
抑制への施策が必要

\*VPP(Virtual Power Plant)：仮想発電所

- 分散したエネルギーリソースのフル活用による再生可能エネルギーの利用促進
- 高速な設備制御による大量エネルギーリソースの需給調整と設備投資の抑制
- 地域特性に応じたエネルギーの地産地消、災害や緊急時におけるリスクの低減



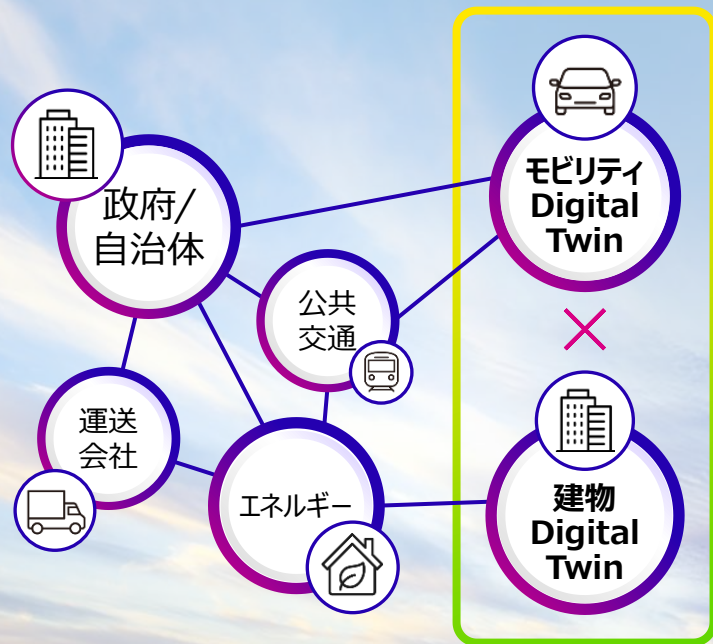
①  
再生エネルギーの利用促進

②  
大規模設備の投資抑制

③  
地産地消による地域活性化

④  
分散型による災害リスク低減

# AWS上に可視化MVPを「動・静」「民・官」と組み合わせることで 「平時・有事」の新たな価値が生まれていく



Hexagon社とのグローバル戦略パートナーシップ活動状況

GIS技術をもとに都市可視化技術をもつ  
Hexagon社と協業モデルを検討中



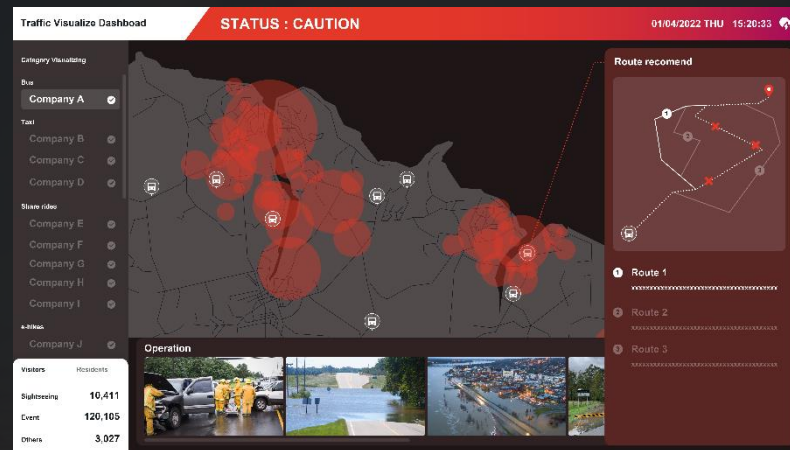
# AWS上に可視化MVPを「動・静」「民・官」と組み合わせることで 「平時・有事」の新たな価値が生まれていく

平時



バス運行情報×CO<sub>2</sub>排出可視化

有事



洪水等の被害状況把握&ルート最適化

富士通は  
AWSのマネージドサービスの  
MVPによるデータの掛け合わせと  
それによる新たな価値創出をリードし  
社会課題の解決とビジネスの両立を  
実現するエコシステムを創出します



# Thank you!

神 俊一

富士通株式会社

グローバルソリューションビジネスグループ Digital Solution事業本部 本部長代理

